

# IDの認証による信頼の構築



オンラインビジネスを拡大するためにブランド、Webサイト、および戦略の構築が行われています。しかし、お客様に信頼を与えるはずが、貴社への信頼を損なうことになっているとしたらどうでしょう。SSL製品はすべて同じではありません。貴社のビジネスにとってオンラインプレゼンスが重要であるなら、お客様にとっては、立証されたIDが最も重要になります。

## お客様の信頼を高めるのは？

信頼を高めるトップ3

1

2

3

南京錠アイコン    https://    トラストシール

2

1



https://trustedwebsite.com

消費者の**63%**はトラストシールを重視しています。DigiCertのトラストシールは、170か国、100,000を超えるWebサイトに1日に約10億回も表示されています。

消費者の**93%**がDigiCertのトラストシールのいずれかが表示されているWebサイトでは、安心してクレジットカード情報を入力しています。



3

## 不正な証明書は不正なメッセージを伝達する

消費者は、アイデンティティがわからないWebサイトでは予約や購入はしません。ドメイン認証（DV）証明書は、実在性の審査なしで簡単に取得できるため、悪意のあるWebサイトでよく利用されており、合法サイトにとってリスクとなっています。しかし解決策はあります。、企業認証（OV）およびEV（Extended Validation）証明書には、より厳重な実在性の審査が必要で、トラストシールを表示できる対象になり、消費者にとって安全なサイトであることを保証します。

## Extended Validation（EV）

### 主要な特徴：

- ・アイデンティティを最も明確に視覚的に確認できる最高の保証
- ・厳格に審査された多くの情報を証明書内に表示

### ユーザーの見解：

「私の最も機密性の高い個人情報保護されたこのWebサイトは信頼できると感じています」



### 認証：

ドメイン所有権/管理

サイトを管理している企業に関する追加情報（登録名/正式名、所在地、など）

第三者のデータベースを活用した厳密な照合による広範な詳細の識別（法的資格、物理的および経営上の存在、事業責任者の承認、など）

### 主な用途：

- ・ログインが必要で、支払いを行ったり、個人情報やその他の機密データを扱うサイト。例えば、eコマース、ネット銀行、および医療関連のサイトなど
- ・アドレスバーの視覚的なインジケータを使用して訪問者を安心させる必要があるサイト

## 企業認証（OV）

### 主要な特徴：

- ・サイト運営者の実在性を視覚的に示すより多くのオプションを使用した高い認証水準
- ・入念に検査された企業情報を証明書内に表示

### ユーザーの見解：

「厳密に審査企業の安全なサイトにいます」



### 認証：

ドメイン所有権/管理

サイトを管理している企業に関する追加情報（登録名/正式名、所在地、など）

### 主な用途：

- ・機密性の低いトランザクション限定の公共向けサイト
- ・検索可能な情報サイト
- ・政府サイトおよび教育サイト

## ドメイン認証（DV）

### 主要な特徴：

- ・最速で発行
- ・証明書に企業情報なし
- ・フィッシングサイトでも簡単に取得

### ユーザーの見解：

「安全だと思われるサイトにいます」



### 認証：

ドメイン所有権/管理

### 主な用途：

- ・内部/非公開サイト
- ・Webベースのアプリケーション（詐欺のリスクなし）
- ・信頼性よりデータセキュリティが重要なサイト

## アイデンティティソリューションの増加 – 不正の削減

PSD2準拠：欧州決済サービス指令（PSD2）が欧州決済サービスプロバイダーに適用され、適格な（QWAC）デジタル証明書で通信が保護されます。

## QWACとQSEALC

PSD2準拠のための適格なデジタル証明書は、欧州の銀行の70%で信頼を得ています。さらに、DigiCertは認証局適格サービスプロバイダー（QTSP）であり、ウェブサイト認証のための適格証明書（QWAC）と機密データとアプリの通信を密封する適格eシール証明書（QSealC）の両方のリーディングプロバイダーです。

どちらの証明書にも、より厳格な認証、例えば、対面認証、存在識別、PSP証明書などが必要ですが、どちらも業界全体の整合性と信頼性を確保します。

詳細情報

貴社のサイトの信頼性を確保する方法については、  
当社営業担当までメール（websales\_jp@digicert.com）でお問い合わせください。